

# 第20期考古学セミナー

—古代から近世の木簡と木製品—

講義3

## 上高田遺跡の木製品と文字資料

公益財団法人 山形県埋蔵文化財センター

齋藤 健 氏

平成30年10月14日(日)

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

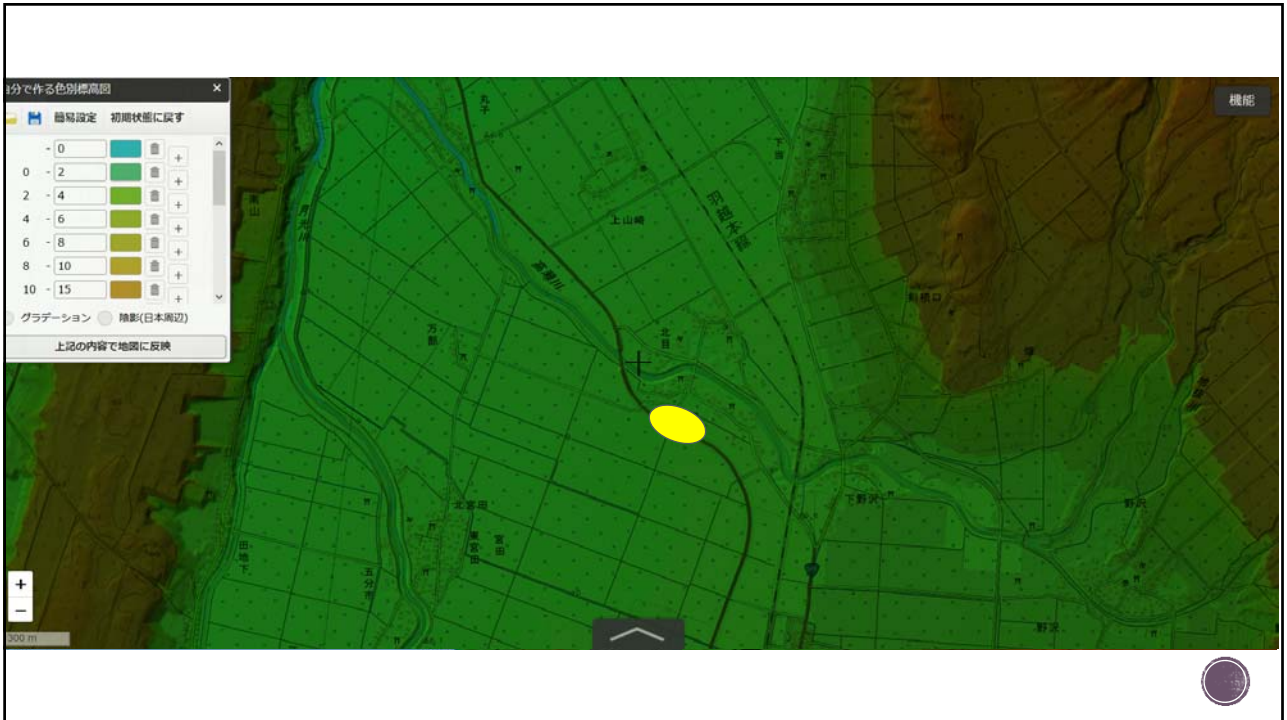
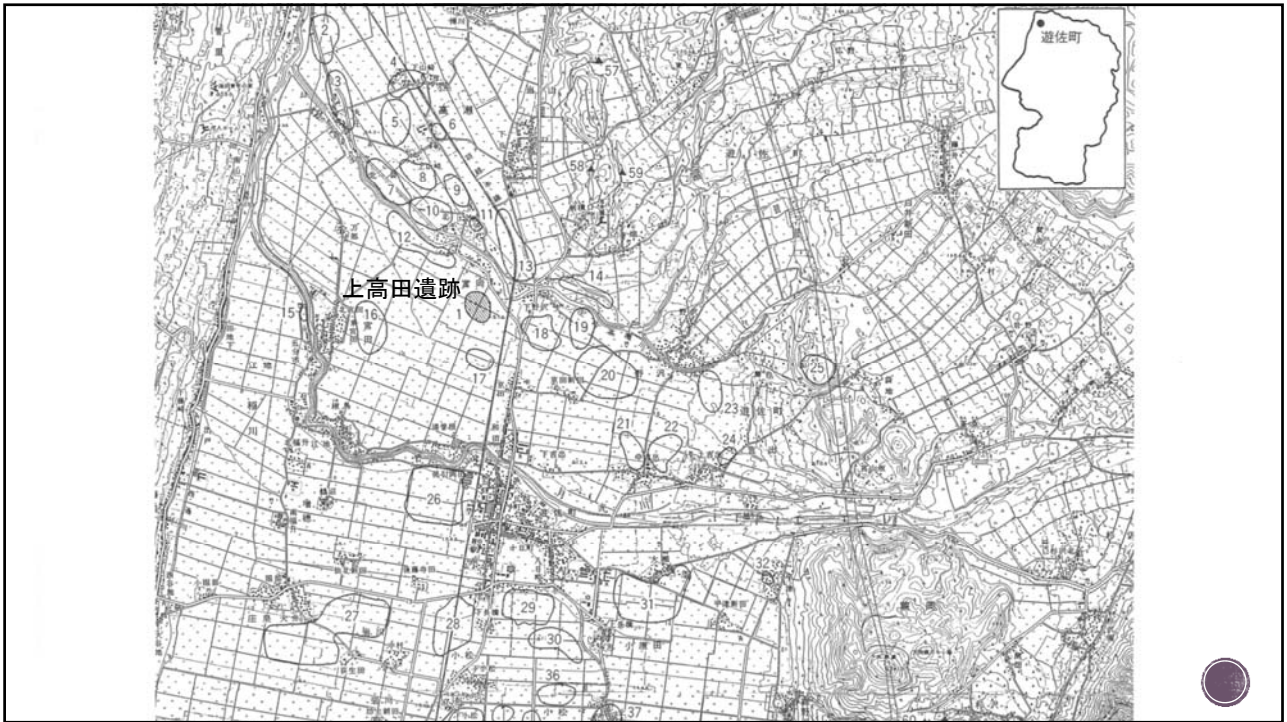
# 上高田遺跡の 木製品と文字資料



## 上高田遺跡

- 所在地 山形県飽海郡遊佐町大字富岡字上家ノ前
- 調査期間 第一次 平成6年7月11日～9月3日  
第二次 平成8年5月7日～9月13日  
第三次 平成9年5月6日～7月30日
- 調査面積 8,490m<sup>2</sup>
- 時代 平安時代
- 遺構 河川跡、掘立柱建物跡、土坑、溝
- 遺物 須恵器、土師器、木製品







1976年9月27日撮影



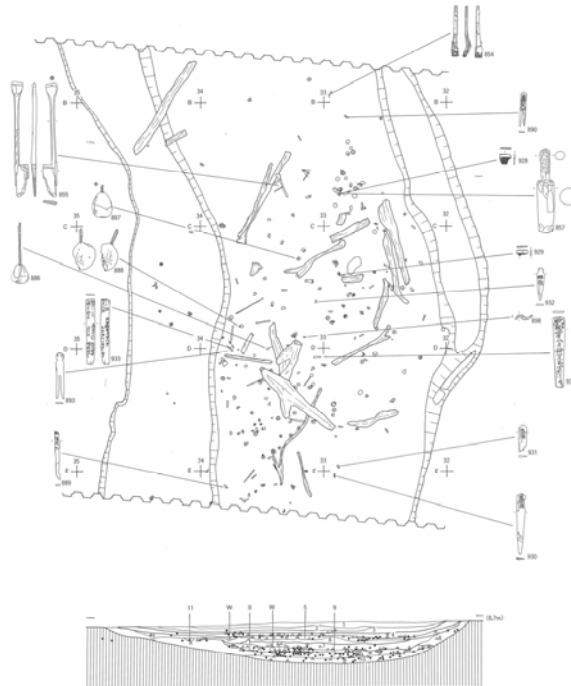
1996年10月23日撮影





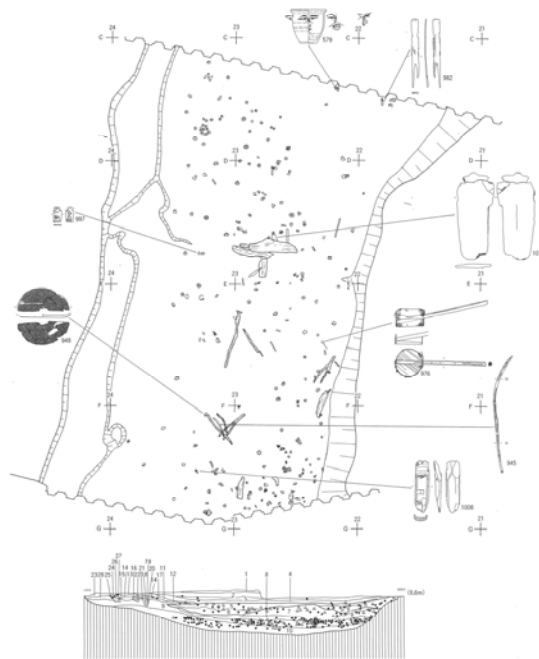


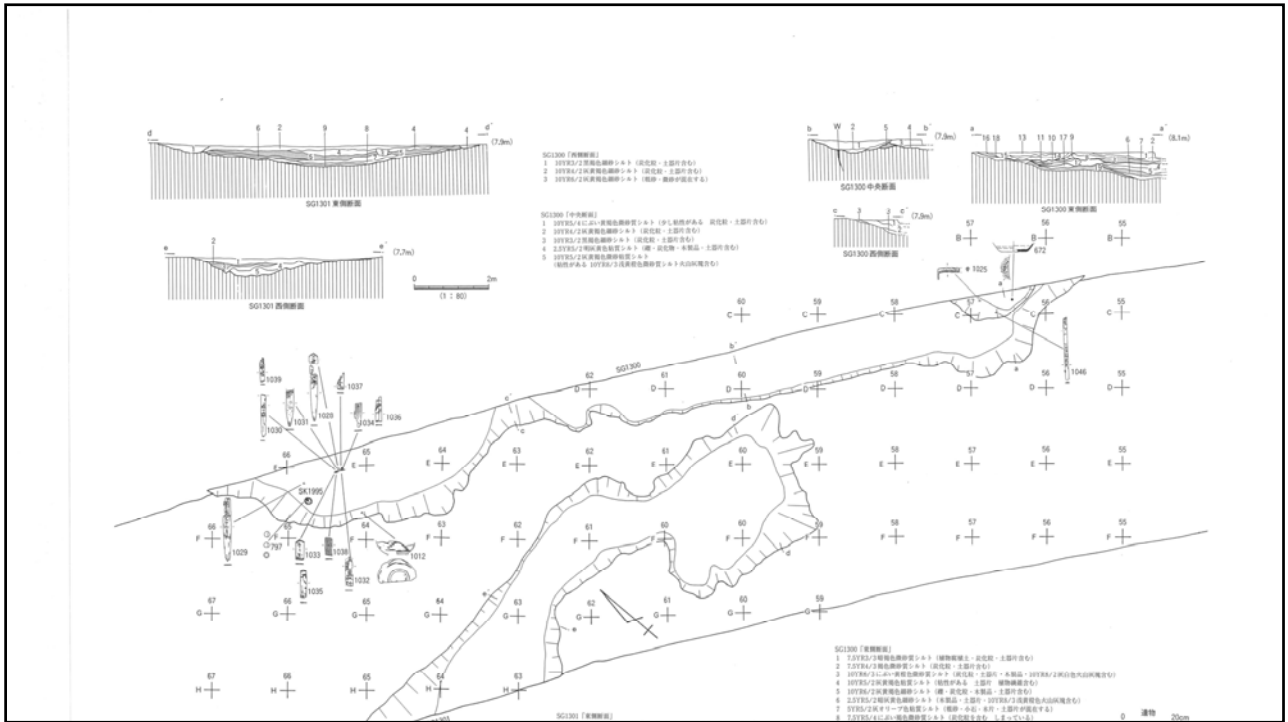
SG 1 完掘状況(南から)





SG 2 完掘状況(北から)





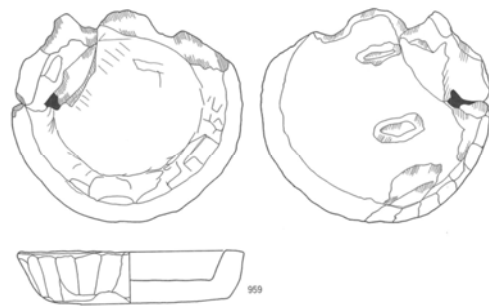
## 出土木製品

- 容器
  - 剝物(くりもの)
  - 挽物(ひきもの)
    - 椀 皿
  - 曲物(まげもの)
- 農工具
  - 鍬 鋤 鎌
  - 杵(きね)
  - 下駄
  - 篋
- 祭祀具
  - 斎串
  - 形代
- 建築材
  - 板材
  - 柱材
- その他
  - 木筒
  - 用途不明木製品陸



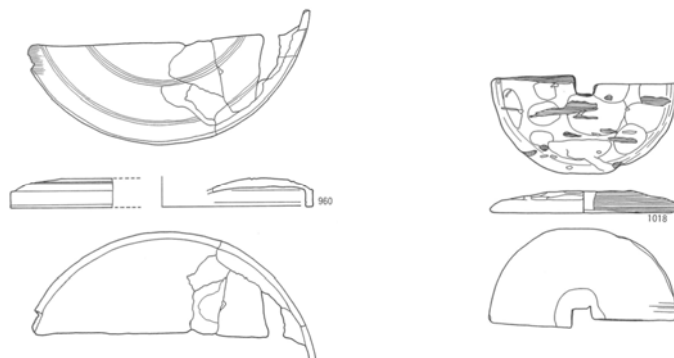
容器

割物 皿



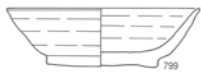
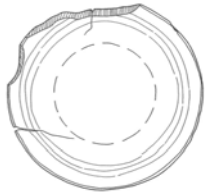
容器

挽物(1) 皿



容器

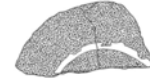
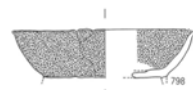
挽物(2) 椀



799



804



798

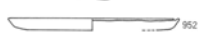


容器

挽物(3) 皿



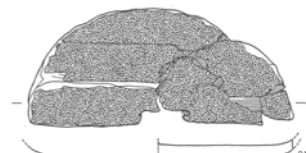
812



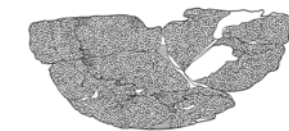
952



806

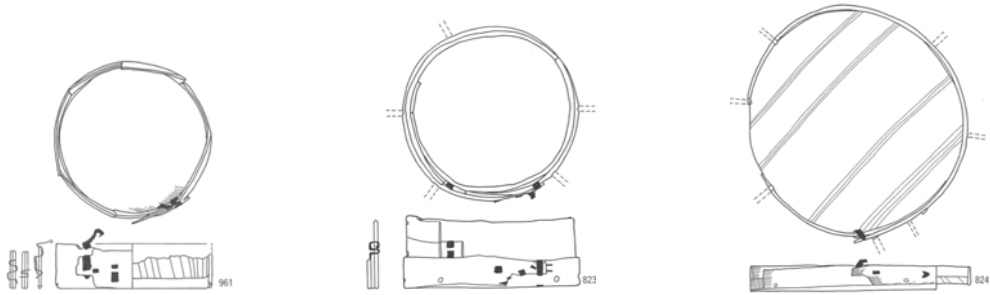


948



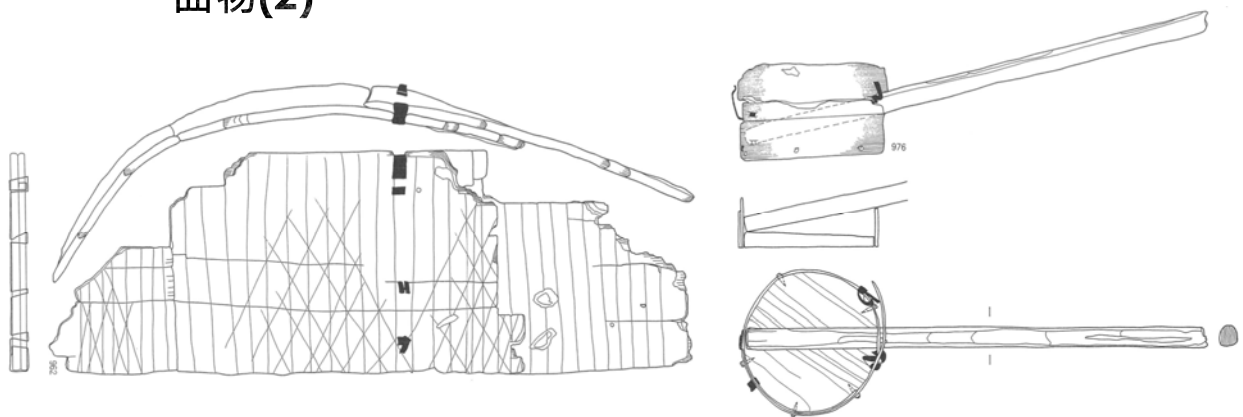
# 容器

## 曲物(1)



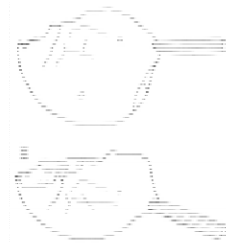
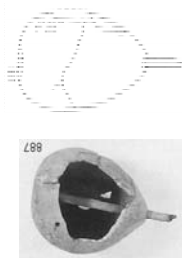
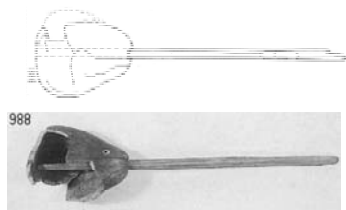
# 容器

## 曲物(2)

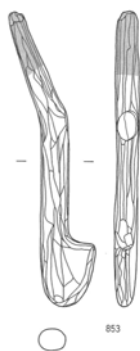


# 容器

## 柄杓



# 農工具(1)



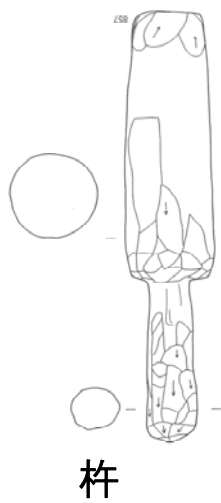
鎌柄



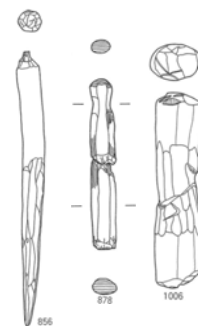
鍬



鋤



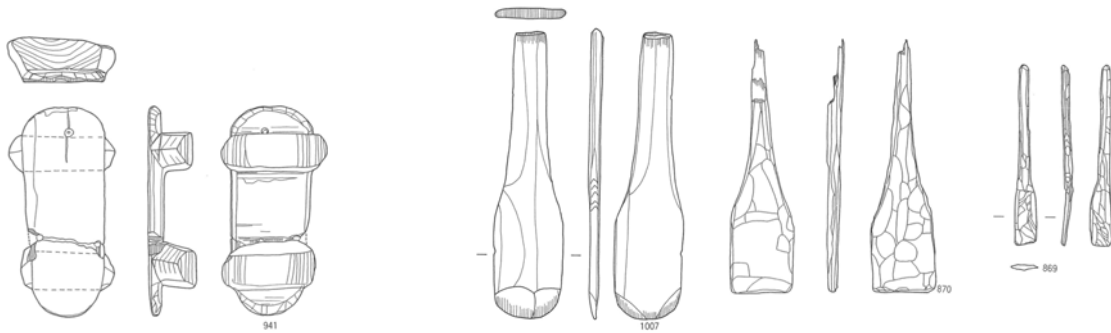
杵



織具



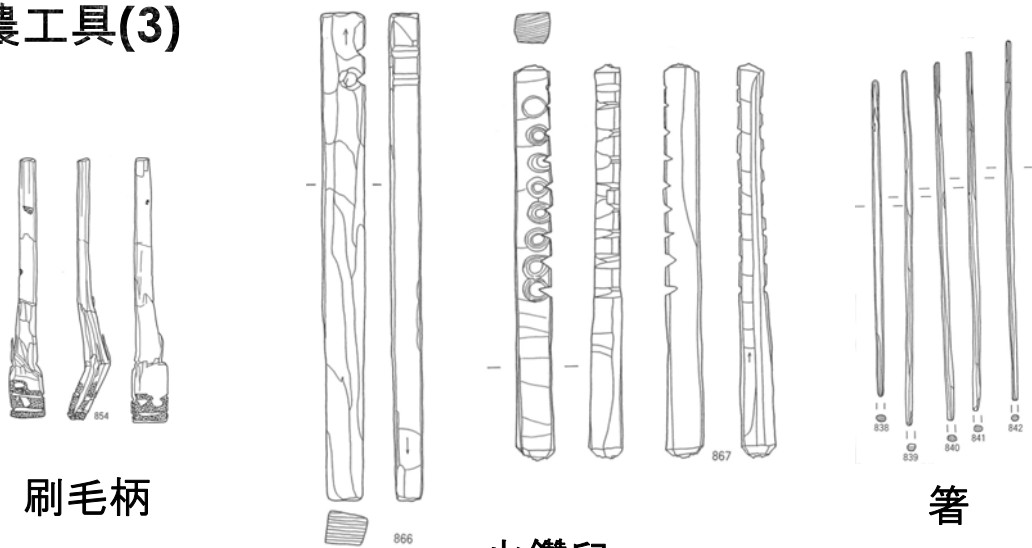
## 農工具(2)



下駄

筥

## 農工具(3)



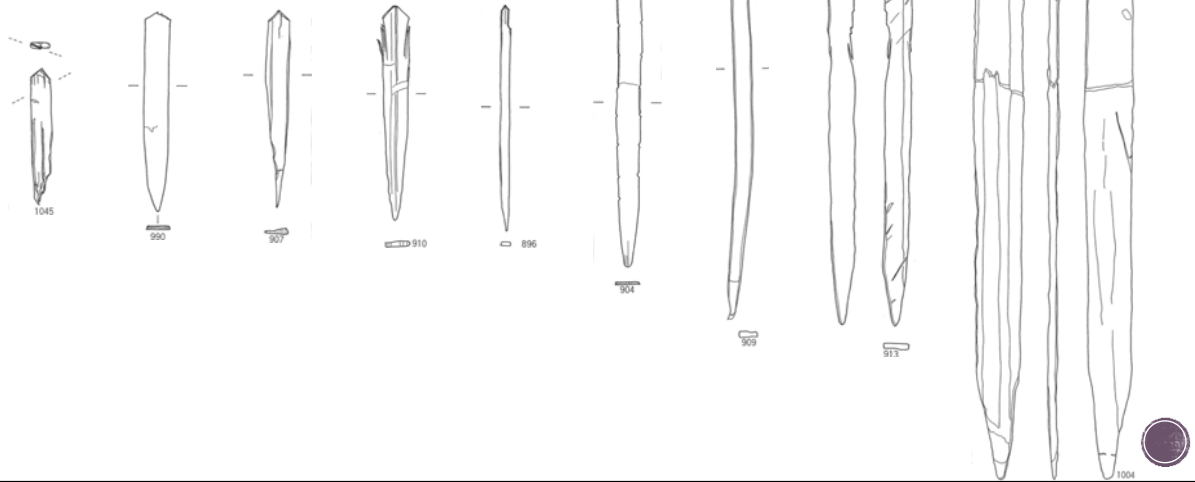
刷毛柄

火鑽臼

箸

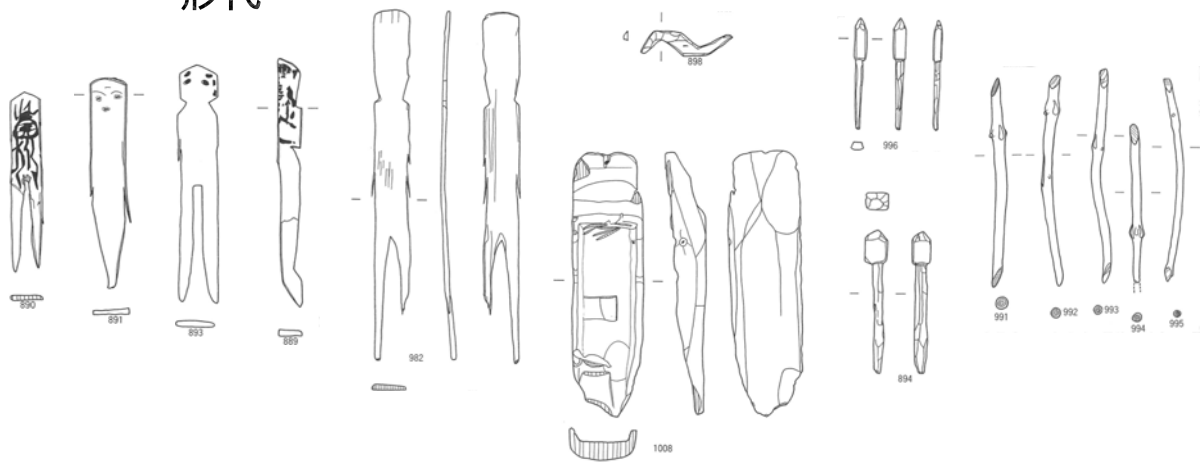
# 祭祀具

## 斎串



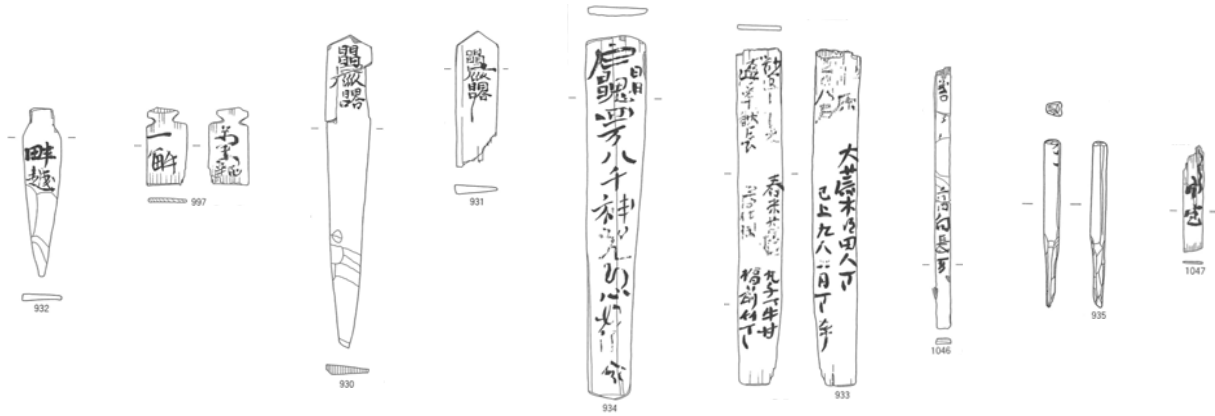
# 祭祀具

## 形代



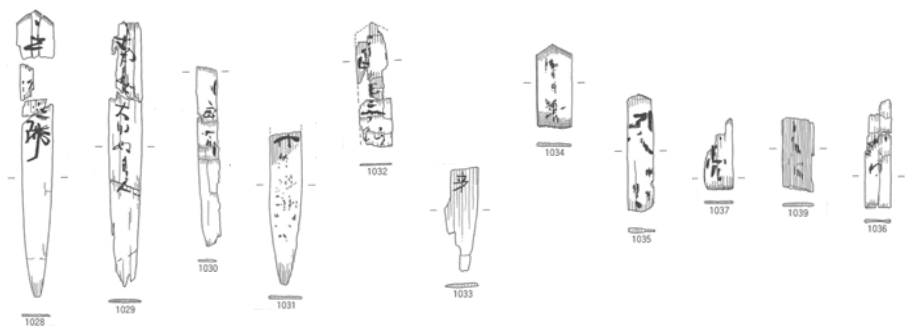
# その他

## 木簡(1)



# その他

## 木簡(2)



## その他

### 木簡(3)

- 木簡とは
  - 札状の木の板に文字を記したもの
- なぜ木簡を使ったのか
  - 紙が貴重品であったから
  - 耐久性がある
  - 修正や再利用が簡単
- どのような目的で書いたのか
  - 文書木簡 役所間での簡単な連絡、記録
  - 付札 物品の管理
  - 呪符木簡 まじないで使用



#### 付札



「畔越」  
「一斛」  
「萬〇繼」

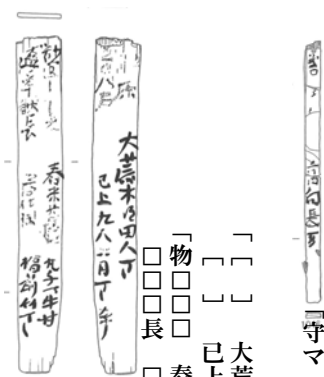
#### 呪符木簡



(符籙)

(符籙) 四万八千神急急如律令

#### 文書木簡



「守マ」 「高向長万呂」  
「大荒木臣田人万呂」  
「已上九人〇月万呂〇」  
「物〇〇〇 春米〇〇〇 丸子マ牛甘」  
「〇〇〇〇長 檜前竹万呂」

#### 不明



「」 「」 「」





932

「畔越」

■ 平川南 現国立歴史民俗博物館名誉館長

■ 似た付札

- 山形県上高田遺跡 「畔越」
- 福島県矢玉遺跡 「足張」、「白和早」
- 福島県荒田目条里遺跡 「地藏子」、「古法師」
- 新潟県上荒屋遺跡 「大根子種籾一石一斗」

■ 「清良記」

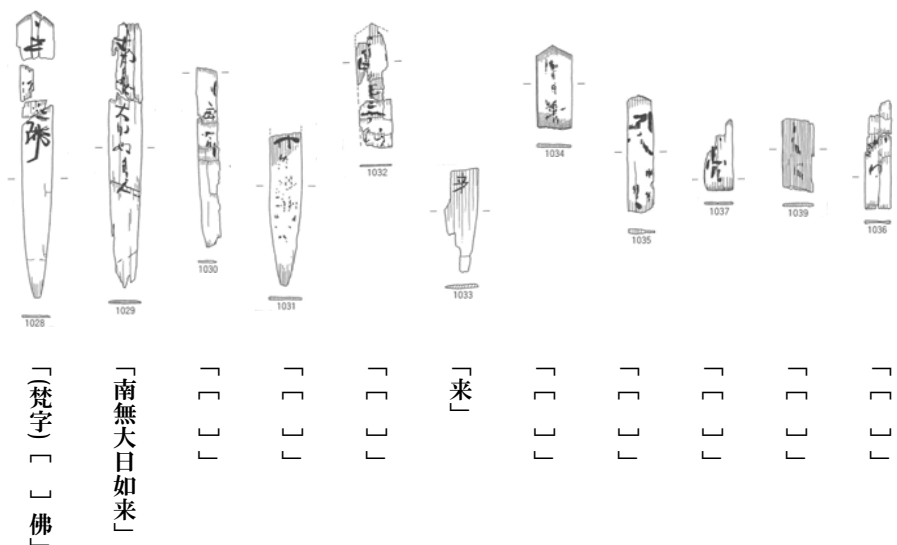
- 伊予国の国人領主土井清良の伝記・・・1650年頃成立
- 農業技術者松浦宗案との問答・・・最古の農書
- 「畔越」、「足張(すくはり)」、「長非子」、「荒木」、「白和早(しろわせ)」、「大根子(おおねこ)」、「須流女(するめ)」

■ 何がわかったのか

- 役所が種籾を品種別に管理していた
- 春に農民に種籾を配布し秋に税として回収する国家に管理された農業



笹塔婆

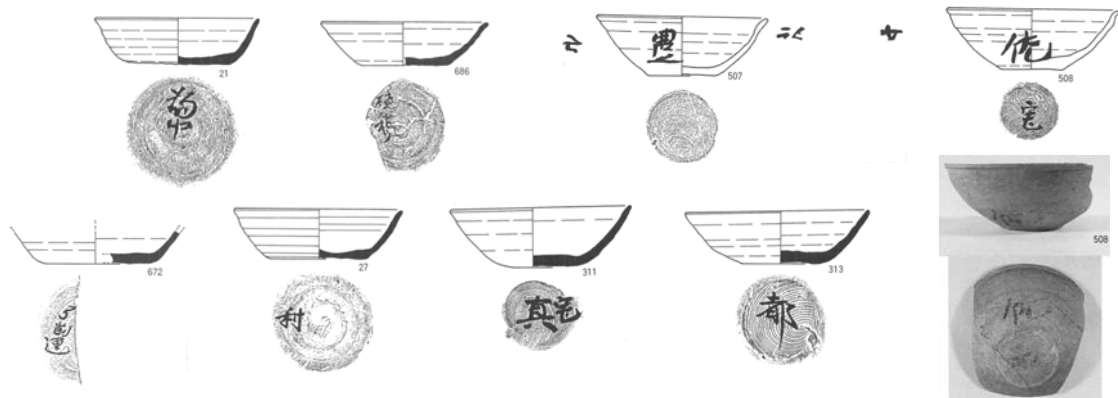


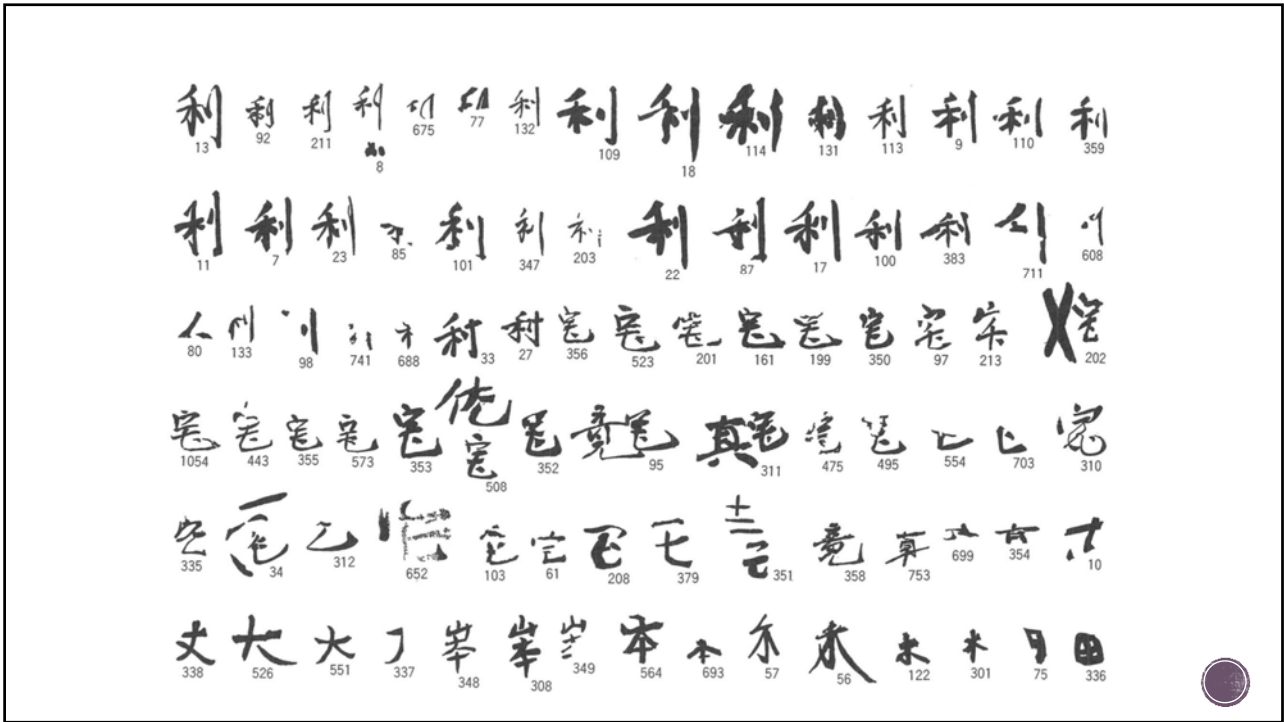
## 墨書土器

- 墨書土器とは
  - 墨で底部や側面に文字が書かれた土器
- どのような文字を書いたのか
  - 吉祥文字 福、富、吉、豊、利など
  - 数字 二、三、十、万など
  - 人名、氏族名 物部、弓削連、秦、穂積人など
  - 社会的地位 連、舎人など
- どのような目的で書いたのか
  - 所属先 官衙で部署名、人名
  - 習書 同じ文字を一つの土器に書き込む
  - 呪術 祭祀遺物と出土
- 上高田遺跡は？
  - 祭祀目的 祭祀遺物が多い



## 墨書土器



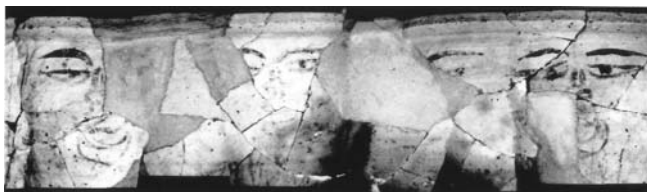
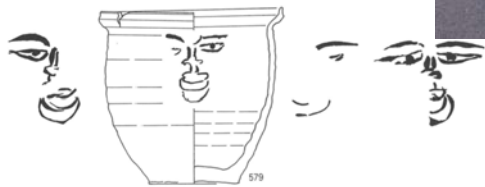




人面墨書土器



市川橋移籍出土(宮城県多賀城市)



SG 2 出土人面墨書土器 (赤外線写真)



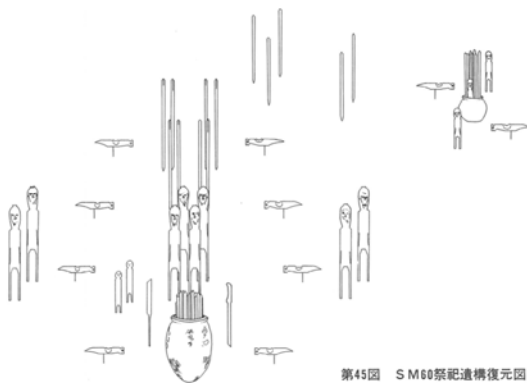
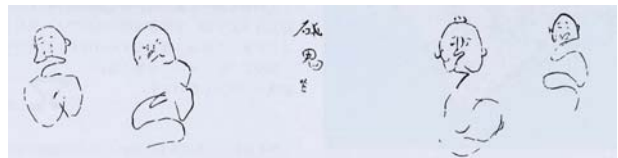
長岡京東南境界祭祀遺跡(京都府長岡京市)

## 人面墨書土器

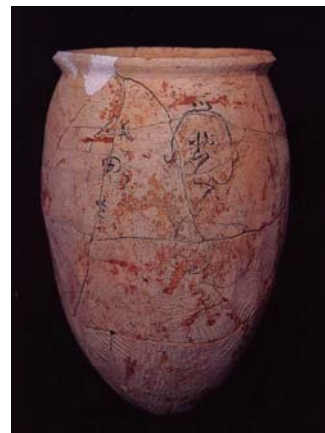
- 人面墨書土器とは
  - 顔が描かれた土器
- なぜ顔を描いたのか
  - 河川など祭祀遺構で出土する・・・祭祀で使用
  - 千葉県庄作遺跡出土の人面墨書土器「丈部真次召代国神奉」、「罪△国玉神奉」、「国玉神奉」
  - 顔は人の顔ではなく神の顔
- どのような目的で描いたのか
  - 神へのお願い
    - 厄除け、長寿を願い神への供物を入れた



## 俵田遺跡(酒田市)



第45図 SM60祭祀遺構復元図



## まとめ

- 上高田遺跡の特徴
  - 平安時代9世紀頃の遺跡
  - 河川跡から木製品が大量出土
  - 建物跡が少ない
- 出土遺物
  - 土器
    - 坏、小型甕が多い
    - 墨書土器が多い
  - 木製品
    - 器が多い
    - 斎申、箸の出土量が非常に多い
    - 木簡出土
- どのような遺跡なのか
  - 祭祀遺物が非常に多い・・・官衙の祭祀場

